

<p>受 理 番 号 2</p>	
<p>教 育 福 祉 委 員 会</p>	<p>坂本中学校・久慈中学校学校統合に伴う学校名選定に関する陳情</p>
<p>提出者 茨城県日立市久慈町 2-5-8 大内 美代子</p>	<p>1 陳情の趣旨 坂本中学校・久慈中学校統合準備委員会だより第3号で最終選定された新しい学校名「日立市立松風中学校」は、学校名としてふさわしいものとは考えられないため市議会の議決をもって正式に決定されてしまうことは受け入れられません。 日立市議会から統合準備委員会に対して統合校の学校名について再度協議をし直すように働きかけて頂けますよう陳情いたします。</p>
<p>紹介議員</p>	<p>2 陳情の理由 「松風」「しょうふう」「まつかぜ」いずれも日本人の心の琴線に触れる美しい言葉だと思います。 しかしながら、以下の理由を踏まえ子ども達が育つ学びの場においては、ふさわしい名称ではないと考えます。</p> <p>① 「松風」は、「うら」「さびし」が、縁語として慣用的に用いられており、学びの場としても地域のシンボルとしてもふさわしいものとは考えられません。</p> <p>② 「松風」をローマ字で表すと「SHOFU」と表記することになり「娼婦」を連想してしまいます。また、言葉の響きから「破傷風」を連想したという意見も多くの人から聞きました。</p> <p>③ 「松風中学校」を、運動部の応援の折などに校名を略して呼ぶ際は、「しょうちゅう（焼酎）」と呼ぶことになるのでしょうか？学校名で生徒が傷ついたり不愉快な思いをしたりすることは、何としても阻止したいと強く願っています。</p> <p>④ 学校名は、児童生徒、教職員、卒業生、保護者、地域の人々など学校に関わる人々のアイデンティティーの象徴にもなり得るものなので、丁寧に慎重に決めなければならないものと考えています。</p> <p>私にとって「松風」という学校名は、受け入れがたく嫌悪感さえ感じています。日本語を母語として暮らしている人であれば抱くであろう違和感を覚えることなく決定に至る選定委員のおひとりおひとりに選定した理由をお尋ねしたいと困惑しています。</p> <p>統合準備委員会だより第1号で統合の準備が始まったことを知って以来、地域の住民として統合のなりゆきを見守りたいと心がけておりましたが、統合準備委員会だより第1号で準備委員会発足が知らされ、統合準備委員会だより第2号で新しい学校名が募集され、</p>
<p>受 理 令和 6 年 3 月 8 日</p>	

	<p>統合準備委員会だより第3号では、「松風」が協議結果として公表されるというプロセスは、あまりにも乱暴すぎて到底納得のいくものではありません。</p> <p>以上のことから、決定事項とされている「松風」という学校名を白紙に戻すべきだと考えます。つきましては、日立市議会から統合準備委員会に対して統合校の学校名について再度協議をし直すように働きかけて頂きますよう陳情いたします。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>